

第37回北海道身体障がい者アーチェリー競技大会開催要綱

1 目的

身体障がい者がアーチェリー競技を通じて、健康の維持増進、機能回復を図るとともに、障がい者に対する理解を深め、自立と社会参加意欲の向上を図ることを目的とする。

2 主催

公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会
北海道アーチェリー連盟

3 主管

札幌アーチェリー協会

4 特別後援（予定）

社会福祉法人 北海道共同募金会

5 日時

2022年7月31日（日） 雨天決行

受付 8時30分
開会式 9時00分
競技開始 9時30分
競技終了 13時00分
閉会式 13時15分
解散 13時30分

6 会場

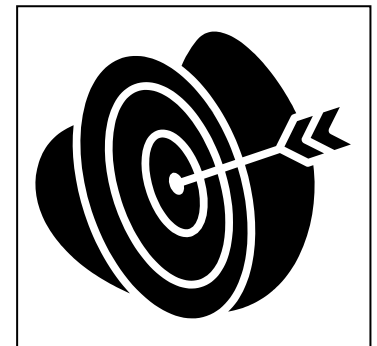
札幌市月寒屋外競技場
(札幌市豊平区月寒東1条8丁目 TEL 011-851-0092)

7 参加資格

道内在住の身体障害者手帳を所持する令和4年4月1日現在13歳以上の者。
(アーチェリー競技経験者)

8 競技方法

全日本アーチェリー連盟競技規則に準拠する。



9 競技種目

- (1) 男子・女子 50m、30mラウンド（リカーブ部門、コンパウンド部門）
- (2) 男子・女子 30mダブルラウンド（リカーブ部門、コンパウンド部門）
- (3) 男子・女子 18mダブルラウンド（リカーブ部門、コンパウンド部門）

10 表彰

各種目ともに1～3位まで入賞した選手に賞状を授与する。

11 申込み方法

別紙申込書に必要事項を記入のうえ下記へ申し込むこと。

EメールまたはFAXで申し込む際には、必ず受信確認の連絡をお願い致します。

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センター
公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会 担当：小林
TEL 011-261-6970/FAX 011-261-6201
tanto-2@do-syospo.or.jp

12 申込み受付期間及び期限

参加申込書の受付については下記の期間とする。

※早期申込みによる書類紛失等を避けるため期間は厳守すること。

2022年6月8（水）～7月8日（金）

13 参加料

- (1) 参加料は、選手1名につき1,500円（昼食は含みません）とし、付添者・応援者からは徴収しない。
- (2) 昼食については、コロナウイルス感染予防を鑑み、斡旋はいたしません。
- (3) 参加料については、参加申込と同時に下記へ振込むものとする。
- (4) お振込後の返金には応じませんので予めご承知ください。

口座番号02700-3-39752（郵便振替）
公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会



14 健康・安全管理

(1) 大会前

- ①大会参加に当たっては、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。
- ②大会に参加する選手及び役員、付添（以下、「参加選手等」という。）は大会14日前か

ら体温及び体調のチェックを行い、別紙の「体調チェックシート」に、その結果を記載し、大会当日に受付へ提出すること。

③以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・喉の痛みなどの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

（2）大会当日

①参加選手等は「体調チェックシート」を受付へ提出し確認を受けること。

②以下の事項に該当し、主催者が大会への参加、会場への入場に支障があると判断した時は、大会参加の取り消し、会場への入場を禁止する。

- ・大会当日に発熱がある。（37.5度以上）
- ・受付時に体調チェック表が提出されない。
- ・体調チェックシートの内容から大会への参加、会場への入場に支障があると判断される。

③コロナウイルス感染症の状況により、無観客や入場観客数を制限して大会を実施する場合がある。

④観客は入場の際、受付で氏名、住所、連絡先を申し出るとともに、コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の活用及び北海道コロナ通知システムへの登録に協力すること。

⑤参加選手等及び観客は、主催者が定めるコロナウイルスの感染拡大防止対策を遵守し、主催者の指示に従うものとする。

15 その他

・本大会の記録成績をもって2023年度に開催される「第23回全国障害者スポーツ大会」に派遣する北海道選手団アーチェリー競技の選手を選考する。

・選手は健康保険証を持参すること。

・今後のコロナウイルス感染状況や、中止決定の基準に該当する状況となった場合は、本大会の開催を中止とする場合がある。